

【報道関係者各位】

KSW-16-60-2844

鴨川シーワールド
2016年12月19日

来年の干支「酉(トリ)」にちなんだ特別展示 2017年干支の生き物～海の酉(トリ)たち～

2017年1月31日(火)までエコアクアローム内特設会場で開催

株式会社グランビスタ ホテル&リゾート(本社:東京都中央区、代表取締役社長:須田貞則)の基幹施設である、鴨川シーワールド(千葉県鴨川市、館長:勝俣浩)では、2017年1月31日(火)までの期間限定で、2017年の干支「酉(トリ)」にちなんだ海の生き物の特別展示をエコアクアローム特設会場で開催いたします。

展示生物は来年の干支・酉(トリ)にちなんだ名前が付いた海の生き物で、和名に「スズメ」が付く「シマスズメダイ」や「テンジクスズメダイ」、和名に「ツバメ」が付く「ツバメウオ」や「ナンヨウツバメウオ」、和名に「サギ」が付く「ダイコクサギフエ」、和名に「トリ」が付く「トリノアシ」の計6種約80点です。

様々な海の生物に、なぜ「トリ」にちなんだ名前が付いたのか、その由来を楽しみつつ、新年の新たな気持ちとともに、干支にちなんだ「海の酉たち」の姿を観察してみたいはいかがでしょうか。



【報道関係お問い合わせ先】

鴨川シーワールド 広報企画課 担当:関、山口

Tel:04-7093-4635 Fax:04-7093-3084

【展示の概要】

タイトル:2017年 酉年の生き物 ～海の酉たち～

展示期間:2016年12月17日(土)～2017年1月31日(火)まで

場 所:エコアクアローム内 特設会場

展示生物について:

① 和名に「スズメ」がつく魚「シマスズメダイ」「テンジクスズメダイ」

形はタイに似ていますが、体が小さく、群れで泳ぐ姿が「スズメ」を連想させることからついた名前だと考えられています。房総半島周辺の海では、「スズメダイ」や「ソラスズメダイ」など15種類のスズメダイの仲間を見ることができます。



シマスズメダイ

② 和名に「ツバメ」がつく魚「ツバメウオ」「ナンヨウツバメウオ」

幼魚の頃の体型が「ツバメ」が飛んでいる姿に似ていることからついた名前だと考えられています。房総半島周辺の海では、2種類のツバメウオの幼魚を見ることができます。



ツバメウオ

③ 和名に「サギ」がつく魚「ダイコクサギフエ」

細くて長い口が、サギのくちばしを連想させることからついた名前だと考えられています。普段は水深200メートルほどの深い海に住んでいますが、鴨川では、5月～6月頃に群れで大量に定置網に入る姿をまれに見かけることがあります。



ダイコクサギフエ

(番外) 和名に「トリ」がつく生物「トリノアシ」

上下逆さまにした姿が鳥の長いあしに似ていることから、ついた名前だと考えられています。一見、植物のような姿をしていますが、ヒトデやウニと同じ棘皮(きょくひ)動物の仲間です。じっと見ていると、触手をゆっくりと動かしている様子を観察することができます。



トリノアシ

【報道関係お問い合わせ先】

鴨川シーワールド 広報企画課 担当:関、山口

Tel:04-7093-4635 Fax:04-7093-3084

■鴨川シーワールド概要

所在地：〒296-0041 千葉県鴨川市東町 1464-18

T E L：04-7093-4803

開園時間：午前 9:00～午後 5:00（季節・曜日によって変動あり）

休館日：不定休

入園料：大人 ¥2,800、小人（4 歳～中学生） ¥1,400、

学生（高校・大学・専門学校生） ¥2,200、65 歳以上の方 ¥2,100

アクセス：車：館山自動車道君津 I.C.より約 35km、JR：東京駅から約 2 時間、

アクアライン高速バス：東京駅から約 2 時間

URL：<http://www.kamogawa-seaworld.jp>

Facebook：<https://www.facebook.com/kamosea>

Twitter：<https://twitter.com/kamoseaOfficial>

800 種 11,000 点の海の動物を展示。海の王者シャチをはじめ、イルカ、アシカ、ベルーガ 4 つの動物パフォーマンスが人気！ご家族や友人、そして大切な人とともに、海の仲間たちとの楽しい癒しのひと時をお楽しみください。

※鴨川シーワールドは、グランビスタ ホテル&リゾートのグループ施設です。

【報道関係お問い合わせ先】

鴨川シーワールド 広報企画課 担当：関、山口

Tel: 04-7093-4635 Fax: 04-7093-3084